

令和2年度 新潟ビジネス専門学校 学校概要

1. 校訓

誠実・明朗・進取

2. 教育目標

1) 建学の精神

今日の日本の繁栄の大きな要因として、教育水準の高さをあげることができます。今後も我国が、発展を続けるためには、さらに高度な知識・技能が必要とされると同時に、時代の変化に柔軟に対応できる能力が不可欠となります。

また、今日、地方の時代と言われているように、地方の経済・文化の発展の重要性は、今まで以上に大きくなることは明らかです。

以上を前提として、本校の「建学の精神」を次のように定めます。

「教育・文化を通して地域社会・国家の発展に寄与する」

2) 教育目標

本校は現代社会の要請、特に地元産業の求める人材の育成を目的としています。そのため、実社会で要望され、卒業後すぐ役に立つ資格、技能、知識を備えた「スペシャリスト」を育成します。

また、資格、技能、知識を持つと同時に、社会的常識と基本マナーを備え、明るく健康で建設的な意思を持ったビジネスマン、オフィスレディーを養成します。

本校教育の具体的目標

1. 即戦力となる資格、技能、知識を備えた学生
2. 建設的な意見をもち、行動力に富んだ学生
3. コミュニケーション能力に優れ、効果的なプレゼンテーションができる学生

3) 教育方針

1. インターンシップ、実習などを通し、自主性、チャレンジ精神を育成します。
2. すぐれた技能、知識の習得を通し、問題解決能力、創造力を育成します。
3. 各専門科目を通し、即戦力となる資格、技能、知識の習得を図ります。
4. C・F・P制度等を通し、社会性を養い、公共心、公德心を養います。
5. 自分の意思を明確に表現するプレゼンテーション能力を養います。
6. 社会的常識、基本的マナー教育を推進します。

3. 所在地

新潟県新潟市中央区万代1-2-22

電話 025-241-2131 / FAX 025-245-4367

4. 学校長

渡辺 敏彦

5. 沿革

昭和54年 4月 新潟ビジネス専門学校 開校（古町）
実務経理科（1年制）、ビジネス英語科（1年制）、通訳ガイド科（2年制）
昭和56年 3月 万代に新校舎完成（本館5階）
昭和57年 7月 本館6～8階 上棟工事完成
昭和60年 4月 新潟コンピュータ専門学校を分離独立

平成 4年	4月	国際エア.リゾート専門学校を分離独立 (旧校名：アップル外語観光カレッジ)
平成 6年	2月	校舎増築(現 エントランス部分1～8階)
	4月	2号館を会計棟にし、万代校14学科、会計棟5学科の19学科編成
平成 9年	4月	新潟会計ビジネス専門学校を分離独立
平成11年	4月	新潟公務員法律専門学校を分離独立
平成22年	3月	病院実習室、販売実習室を新設
平成24年	2月	校舎大規模改築、歯科実習室を新設

6. 設置学科

- (1) 医療秘書・事務学科／2年制／定員 女子50名
- (2) IT医療情報学科／2年制／定員 男女10名
- (3) 医薬品・登録販売者学科／2年制／定員 男女10名
- (4) 販売・マーケティング学科／2年制／定員 男女20名
- (5) オフィスビジネス学科／2年制／定員 男女10名
- (6) ビジネス秘書・事務学科／2年制／定員 男女20名
- (7) イベントビジネス学科／2年制／定員 男女30名
- (8) 事業創造学科／2年制／定員 男女10名
- (9) ビジネスライセンス学科／1年制／定員 男女5名
- (10) ビジネス教養学科／1年制／定員 男女10名(留学生対象)

7. 教員数

常勤教員14名 常勤職員3名 他契約教職員1名
 非常勤講師23名
 (事業創造大学院大学教授・歯科医師、ショップ店長、他)

8. 男女比

男子35.0% 女子65.0%

9. 県内・県外比(留学生を除く)

新潟県内97.8% 新潟県外2.2%

10. 退学率

令和元年度実績(令和元年4月～令和二年3月) 2.48%(8名/322名)

11. 就職率

令和元年度実績(令和2年3月卒業生) 100%(135名/135名)
 ※求職登録者実績

令和2年度 新潟ビジネス専門学校 組織概要

